

名家連ニュース

令和5年5月27日(土)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 池山 豊子
TEL/FAX(052)846-5576 NO.927号

◆ 令和5年度5月 家族SST講座 報告 ◆

令和5年度の最初の家族SST講座が、5月20日(土)に同朋大学 博聞館 2階 会議室で行われました。3年ぶりの同朋大学での実施となり、同朋大学へ来校されるのは初めてという方々が無事に到着されるか、気をもみながらのスタートでした。8名の家族(一組ご夫婦)、今回は特別に吉田先生が許可した学生4名、吉田先生を含めて合計13名での実施でした。

前回から検温、記名、連絡先の記入はなく、換気には配慮しながらマスクも個人の判断です。「5月と言えば、何が直ぐ思い浮かびますか？」を題材に参加者が一言ずつ発言しました。二回目目は、「最近の自分、家族の様子」を伝えながら困り事や相談事を述べる、その様にして家族SST講座が進みました。

・「普段は引きこもりがちだけど、好きな事なら計画を立て遠方でも出かける。」他の参加者から、「それってすごい事ですよね。」吉田先生、「出来た事について素直に褒めることが、よい会話のきっかけです。」

・「自分の気持ちが表情で伝わってしまうので接し方や考え方を工夫している。」吉田先生、「お母さまの気分転換も上手にされてますか。気分転換大切ですね。」

・「当事者の娘と絶縁状態で、生活の様子も病気の状況も情報を知らせてもらえない。無事に生活しているかが心配。」家族会でもしばしば聞く事例ですが、『個人情報の保護』を理由に生活の様子・治療の様子が教えてもらえないケース。吉田先生は、「当事者とご家族、病院や訪問看護等の状況関係図」を作りながら、解決を急ぐ事柄とゆっくりで良い事柄、気持ちを整理して下さい。参加者から、「私達も当事者にも辛い時期がありますが、必ず明るいときが来ると私は信じて来ました。」「娘さんを信じてあげましょう。」など応援の言葉がありました。(担当 小島 正嗣)



次回は、6月17日(土) 同朋大学で開催されます。名家連のホームページ「家族SST講座」に日程・同朋大学への交通アクセスが掲載してあります。ご参考にしてください。